

令和3年度 第8回 城郭市民セミナー

# 怪異から見る近世社会のいとなみ

「アマビエ」やアニメ作品「鬼滅の刃」など、近年世間の注目が集まっている「怪異」。この怪異とは、道理では説明がつかないほど不思議で異様なことを意味します。そして、江戸時代の人々の日常には、現在の私たちが思う以上に、「怪異」にあふれていました。そこで、今回の講演では、「怪異」というまなざしを通して、江戸時代のいとなみを考えていこうと思います。

**日時** 2022年2月19日(土) 13:30~15:00

**場所** 日本城郭研究センター 2階大会議室

**講師** 木場 貴俊 氏 (京都先端科学大学講師)

1979年生まれ。関西学院大学院文学研究科博士後期課程修了。専門は日本近世文化史・怪異学。国際日本文化研究センタープロジェクト研究員を経て現職。著書・編著に『怪異をつくる』（『文学通信』、2020年）、「怪物を食らう」（東アジア怪異学会編『怪異学講義』、勉誠出版、2021年）、「「こわいもの見たさ」の近世文化史」（安井真奈美ほか編『身体の大衆文化』、KADOKAWA、2021年）などがある。

**定員** 120名 (応募多数の場合は抽選)

**申込方法** 事前申込制 下記①②いずれかの方法でお申し込みください。

① 往復ハガキ (1通につき、1人まで) 1月24日(月) 必着

〒・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記。返信ハガキに返送先の宛名を記入の上、下記申込先まで郵送して下さい。

② インターネット申込 (電子申請) 12月24日(金) ~1月24日(月) 17時まで

城郭研究室 HP「イベント」内のリンクからお申し込みください。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止・延期、定員を変更する等の対応をする可能性があります。

**お問い合わせ・お申込み先**

〒670-0012 姫路市本町 68-258 姫路市立城郭研究室「怪異」係 TEL 079-289-4877

城郭研究室 HP <http://www.city.himeji.lg.jp/jyokakuken/>

※城郭研究室では、姫路城三の丸にあった御殿・櫓などの資料(古写真・古文書など)を探しています!!

